

厚生労働大臣 長妻 昭殿

平成 22 年 3 月 23 日

## 要望書

新型インフルエンザの流行に対応し国の方針に協力するという立場から、医薬品卸売業者や医療機関は、あらゆる事態を想定し国民の希望にそえるようにと同ワクチンを購入してきたところです。しかしその後、①接種希望者による重複予約、②急速な感染による予約キャンセルの続発、③1mlバイアル納入希望機関への10mlバイアル納入、④二回接種から一回接種への急激な方針転換など、医療機関側等の責に帰さない理由により、同ワクチンの在庫が大量に発生している状況にあります。

国および厚生労働省は、これら在庫の返品・買取りをすることが国の方針に従って協力した関係者に対しての当然の帰結であります。

以上、早急に対処することを強く要望します。

自由民主党ワクチン政策議員連盟

会長 鴨下 一郎

副会長 塩崎 恭久

事務局長 西村 康稔